

◇開演前ショート解説：午後一時四十五分から午後二時
「鉄輪」について 衣斐 愛

狂言 石神 (和泉流)

シテ 男 佐藤 友彦
アド 妻 大橋 則夫
アド 仲裁人 今枝 郁雄

後見 鹿島 俊裕
笛 山村 友子
小鼓 船戸 昭弘

休憩十五分

能 鉄輪 (宝生流)

シテ 女 衣斐 正宜
ワキ 安倍晴明 飯富 雅介
ワキツレ 男 橋本 宰
アイ 貴船の社人 井上松次郎

笛 竹市 昭弘
小鼓 船戸 昭弘
大鼓 河村眞之介
太鼓 加藤 洋輝

後見 衣斐 愛
松浦 祥子

台持 竹内 孝成
石森 智幸

地謡 内藤 飛能
水上 優
武田 孝史
和久莊太郎
平田 正文

(午後四時頃終了予定)

【イヤホンガイド】

◆能「鉄輪」

日本語/伊藤 利香 (名古屋能楽堂イヤホンガイド)
英語/佐藤ようこ (能楽イヤホンガイド名古屋)

●都合により出演者が変更となる場合がございます。
あらかじめご了承ください。

◇狂言解説「石神」(いしがみ)

夫の酒好きが過ぎて離縁を望む妻とそれを引き留めたい夫。夫は仲人のもとへ相談に行く。仲人は霊験あらたな出雲路夜叉神の石神へ祈願に行くよう妻に勧めるので、先回りしてその石神に成りすまし、妻の言い分を聞いてみてはと提案します。

石神とは(しゃくじん)とも読み、自然石や奇石・石剣などを御神体として祀った信仰神の一つで良縁・安産・子育てなどに御利益があると伝えられ、殊に女性の願いを叶えてくれると云われています。伊勢鳥羽の神明神社(通称/石神さん)をはじめ、主に関東や中部地方で崇められており、都内には『石神井(しゃくじい)』石神の井戸の意』という地名も存在します。

また妻が石神の前で奉納する《狂言神楽》は、三番叟《鈴之段》に同類ですが、神楽を舞う女性ならではの柔らかな舞となつていきます。この《狂言神楽》はほかに、狂言「大般若」でも登場する舞曲です。

石神のお告げを利用してまで、妻の思いを留ませようと奮闘する男の姿は、今も昔も変わらぬ永遠のテーマなのでしょう。(井上松次郎)

◇能解説「鉄輪」(かなむ)

夫に捨てられた一人の女(前シテ)が、都から貴船神社へ丑の夜詣で行つてきます。貴船の社人(間狂言)は、夢の中で受けたお告げに従い、「鉄輪の三つ足の火を灯して頭に頂き、顔に丹を塗り赤い衣を着、怒る心を持って鬼になる」との神託を女に伝えます。すると女の様子が急変し、髪を逆立て恨みの言葉を残して、雨の中を去って行きます。

一方、女と離別した元夫(ワキツレ)は打ち続く悪夢に悩まされ、安倍晴明(ワキ)の元を訪れます。晴明は、この男が、女の深い恨みを被つたため命が危ないことを告げると、祈禱棚に夫婦の形代(身代わり)の人形を置き五色の御幣を立てて祈禱を始めます。雨風激しく、雷鳴とどろく中、鬼の姿となった女(後シテ)が現れます。鬼女は、男に捨てられた恨みを述べつつ妻の形代を散々に打ちめし、さらに夫の形代へ襲いかかろうとします。しかし、三十番神などの神々に遮られ徐々に力を失っていきます。鬼女は最後に、時節を待つべしと言ひ残し、姿を消します。

京都市下京区堺町通りに「鉄輪の井戸」が残っています。鉄輪の女が住んでいた場所とも、この井戸に身を投げたとも言われています。この井戸の水を相手に飲ませると悪縁が断ち切れるとの謂われから「縁切り井戸」の別名があります。

左京区鞍馬貴船町にある貴船神社は、叡山電鉄貴船口駅から2キロほどのところにあります。元は水の神を祀る神社ですが、縁結びの神様も祀られており、恋多き和泉式部も参拝したとされています。

鉄輪の井戸から貴船神社までの距離は約16キロ。シテ謡の中に、糺の河原(御泥池)深泥池、市原野、鞍馬川と通つて貴船神社まで歩みを運ぶとありますが、主人公は女性の身で、この道のりを丑の刻いわる異夜中にひたすら歩いたことになりませう。(衣斐 愛)

五月定例公演事前学習講座
4月24日(日) 14:00~15:30

受講チケット500円
◆能「鉄輪」のあらすじ、見どころを解説します。詳細は事前学習講座チラシをご覧ください。
※事前学習講座のチケットは、名古屋市文化振興事業団の管理する文化施設窓口にて取り扱いをしております。

チケット料金(税込み) *前売券発売日 令和4年3月11日(金)

	指定 Reserved	自由 Non reserved	
		一般 Adult	学生 Student under 25 years old
前売 Advance sale	4,200円	3,200円	2,000円

*学生券は25歳以下を対象とします。*未就学児のご入場はお断りいたします。
*チケットは1回につき4枚までの販売とさせていただきます。

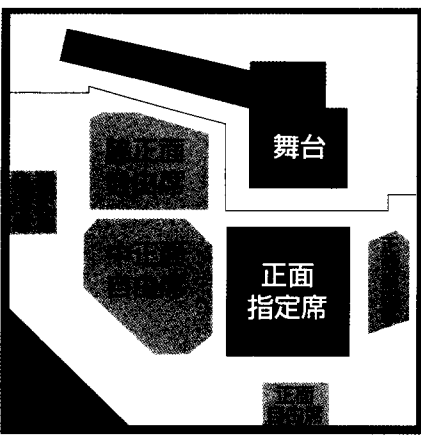
*事業団友の会会員・障がい者手帳をお持ちの方(付添者1名含む)は400円引きです。(学生券の割引はありません。)
(名古屋能楽堂・事業団チケットガイド・事業団施設窓口のみ。各割引の併用はできません。)

前売券取扱所 Ticket Office

名古屋能楽堂/TEL.052-231-0088
*前売券発売日当日は、お電話がつながりにくいことがあります。
名古屋市文化振興事業団チケットガイド/TEL.052-249-9387
(平日9:00~17:00/チケット郵送可)
名古屋市文化振興事業団が管理する文化施設窓口<土日祝日も営業>でもお求めいただけます。
(工事休館などがありますので、ホームページでご確認ください。)
チケットびあ/TEL.0570-02-9999(Pコード510-905)

*外国籍が証明できるパスポート等を持参された方には前売・当日とも割引きます。(名古屋能楽堂取扱いのみ)
Discount is available by showing passport or other proof of foreign nationality. (at Nagoya Noh Theater only)

お問い合わせ/名古屋能楽堂 TEL 052-231-0088 FAX 052-231-8756



【感染予防への取り組みとお願い】

- ◎感染予防のため、ご来館の際はマスクをご着用ください。マスクを着用でない方の来館はお断りします。
- ◎入場時の検温にご協力をお願いします。37.5度以上の場合は入場をお断りします。
- ◎チケットの半券にお名前と連絡先電話番号をご記入ください。ご記入いただきました個人情報、新型コロナウイルス感染者が発生した場合など必要に応じて保健所等の公的機関へ提供されます。一定期間経過後に適切に破棄させていただきます。
- ◎指定席は間隔を空けた市松模様様に配置しております。自由席はお客様同士が隣り合う場合があります。
- ◎本公演は名古屋市の「文化施設における新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン」に基づき実施いたします。ガイドラインに基づいた対策にご理解・ご協力をお願いいたします。

公演についての最新の情報は
名古屋能楽堂ホームページを
ご覧ください。



https://www.bunka758.or.jp/scd24_top.html